

若者政策アイデアコンテスト

つくる未来 つなぐ甲賀市
～教育×まちづくり～

有馬幸香・南林桜

ビジョン

- **起業家教育を通して、甲賀市の未来を担う人材を育てるまち**
- **Uターン者の増加で、新たな甲賀市をつないでいくまち**

提案政策

- ① 中学生の起業家教育の推進
～株式会社〇〇中学校の経営を通して～
- ② 甲賀市へのUターン支援
～迎える側への逆転戦略～

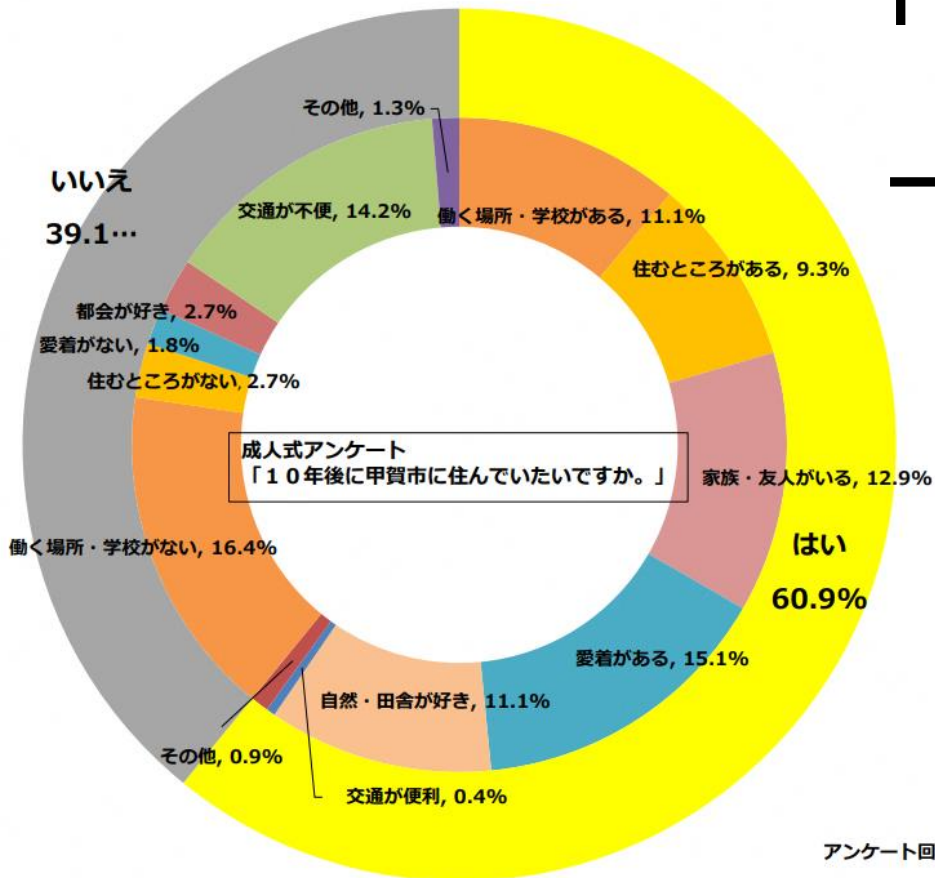
甲賀市の現状 成人式アンケート

成人式における定住アンケート(2022)

「10年後に甲賀市に住んでいきたいか」

→「いいえ」と回答した人

約40%

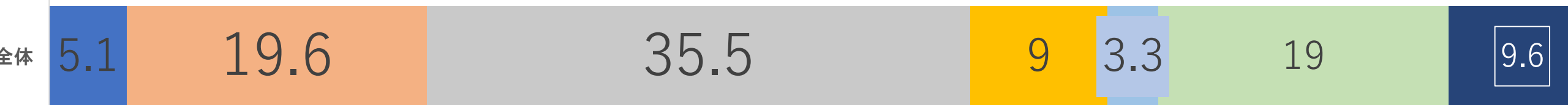


甲賀市に対する愛着をより
高める必要がある

甲賀市の現状 教育の満足度

学校教育、青少年の満足度

■ 満足 ■ どちらかといえば満足 ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば不満 ■ 不満 ■ わからない ■ 不明・無回答



- どちらともいえない・わからないが54.5% **過半数**
→これまで受けてきた教育への印象が薄い
- 12.3%が不満→10人に1人は不満

将来の役に立つ実践的で身のある教育

仮説

学校を核としたまちづくり

- ① 甲賀市への愛着や誇りを育てる
- ② 甲賀市の未来を担う人材の育成
(主体性・経験)

提案政策①

中学生の起業家教育の推進

～株式会社〇〇中学校の経営を通して～

取り組み内容

事前学習

会社経営

評価と
改善

事前学習

- ・起業者や、市の銀行員、大学の教授などから講義
(会社の経営の仕方や需要と供給など)
- ・信楽焼や農産物の作り方のレクチャー
- ・職場体験



会社経営

社長・部長の選出

入社式

市場調査

販売準備

販売

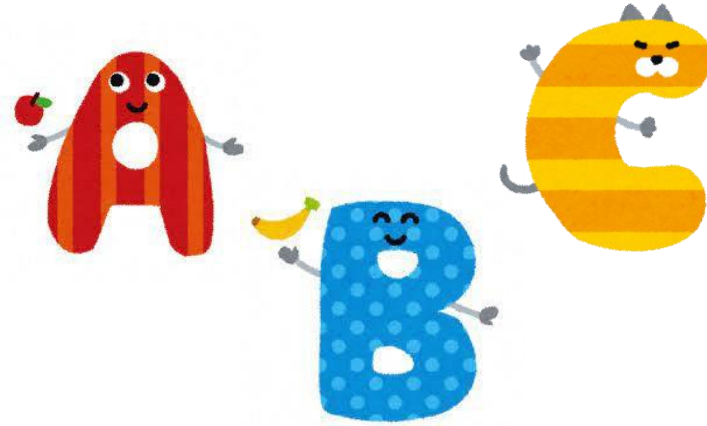


販売



会社経営

学校の授業と絡める



- 国語(敬語)
- 社会(需要と供給)
- 英語(会話、英語のチラシ、マップ作り)
- 美術(ポップ、チラシ作り)
- 技術(改装)

評価と改善

- ・校長や市長に売上や活動について報告
- ・決算報告
- ・来年に向けて下級生に活動を紹介
(文化祭など)
- ・アンケート



信楽中学生カンパニー^{さん}との比較

	信楽中学生カンパニーさん	株式会社〇〇中学校
頻度	月2(部活動)	月4以上
運営	大人と生徒	生徒
商品	信楽焼やそれに関連したグッズなど	信楽焼、野菜など
役割(部署)	化学班、美術班、家庭班	<ul style="list-style-type: none">・ 部署に分かれる(生産管理部、経理会計部、広告宣伝部)・ 各グループでそれぞれ
販売方法	イベント時や商店街で	イベント時の他改装した空き家で
その他		売上を競い合う

予算案

予算 400万円

- 空き家改装費 250万円
- 商品 75万円
- 講演など事前学習費 20万円
- 販売場所 5万円
- その他雑費 50万円

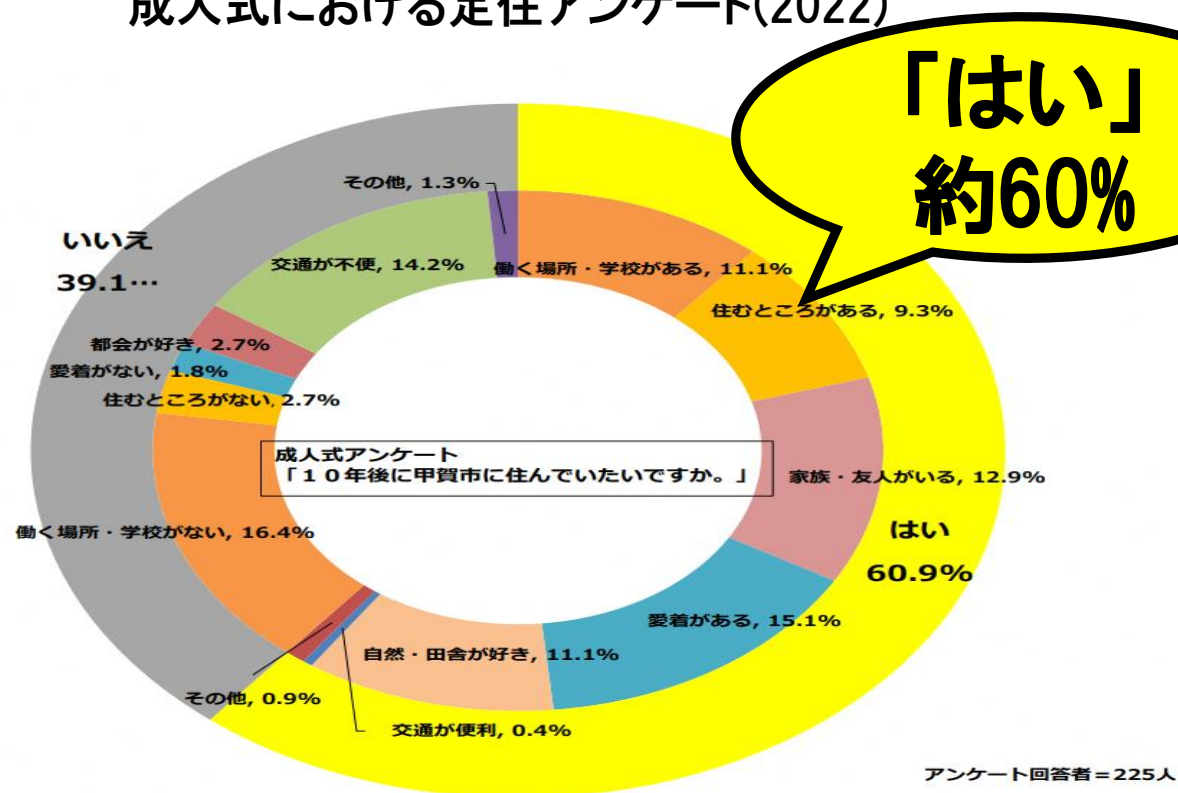


提案政策②

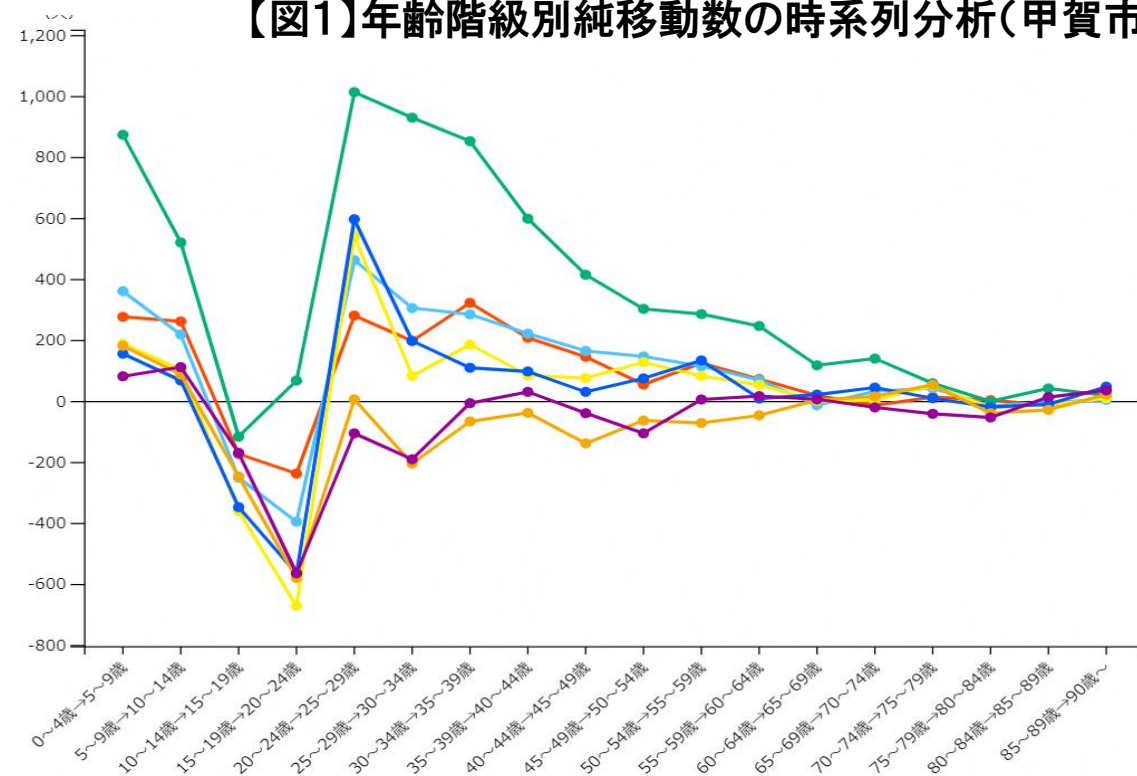
甲賀市へのUターン支援
～迎える側への逆転戦略～

甲賀市の現状 移動数と成人式アンケート

成人式における定住アンケート(2022)



【図1】年齢階級別純移動数の時系列分析(甲賀市)



約6割が甲賀市に住んでいたいと思っているが実際は市外や県外に流出している

一度甲賀市を離れた人が戻りやすい環境の整備が必要

仮説

- ① “**迎える側**” へ焦点を当てることにより
確実にUターンする人を増やせる
- ② 甲賀市の活性化につながる

迎える側へフォーカス

迎える側へ！

甲賀市の企業

親・親戚

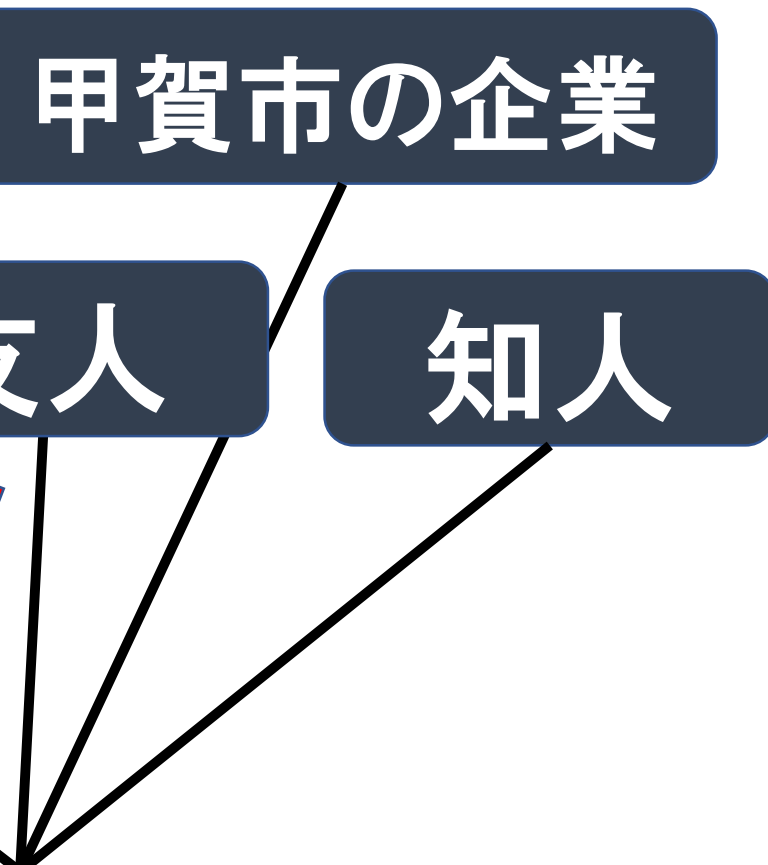
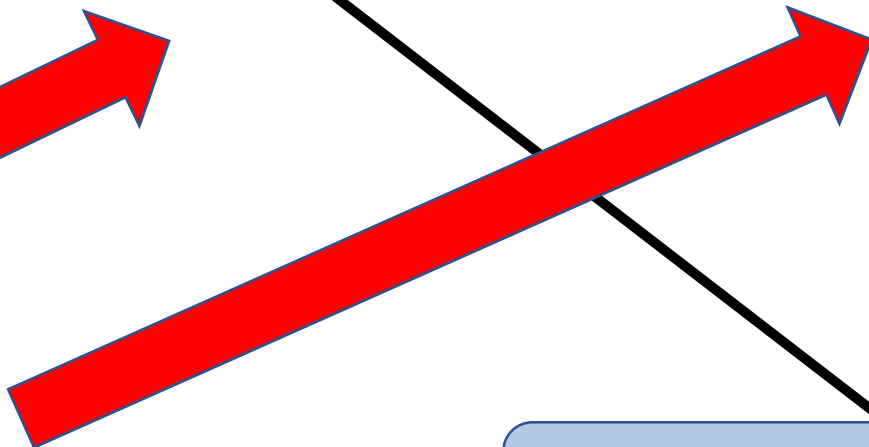
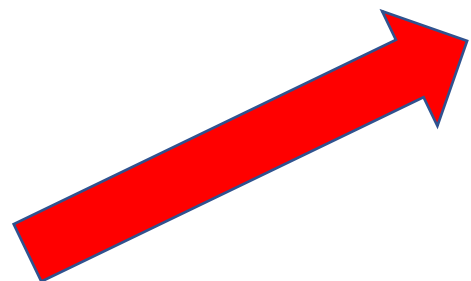
友人

知人

自治体

公的機関

Uターン希望者



迎える側

Uターン移住者の情報源は地縁・血縁・職場の縁
(公的なサイトは意外と使われていない)

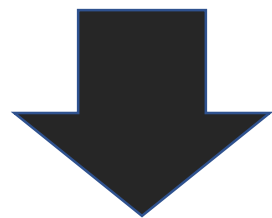


Uターン希望者だけでなく、“**迎える側**”へ焦点を当てる

- ✓迎える側は地元にいるため、アプローチにかかる費用を抑えられる
- ✓Uターン希望者と縁のある人を経由した情報発信になるため希望者への到達確率が上昇する

生活面でのサポート

- 迎える側の使わない家をUターン希望者へ提供
(双方ともに安心した取引が実現する)
- 空き家の戸数(R2.7月1422戸)が減少する



Uターン先の地域と馴染みやすく
スムーズに生活を始められる

仕事面でのサポート

- Uターン者枠を甲賀市の企業に要請する
 - 起業しやすい環境づくり
→ スタートアップ支援
- ◎ 甲賀市で起業家教育を受けた人も起業しやすい



多くの方がUターン就職で
甲賀市へ働きに戻ってきてくれる

予算

予算 500万円

- 生活面での保障にかかる手数料・人件費
(50万円)
- 起業スタートアップ支援
(450万円)

提案政策①まとめ

**起業家教育
(株式会社〇〇中学校の経営)**

**甲賀市の未来を
担うのは他でも
ない彼ら自身**

提案政策②まとめ

迎える側への
逆転戦略

充実した
サポート

ご清聴ありがとうございました

チーム 教育でまちづくり